

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
戸別訪問の実施件数	3	1	28	10	2	5

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

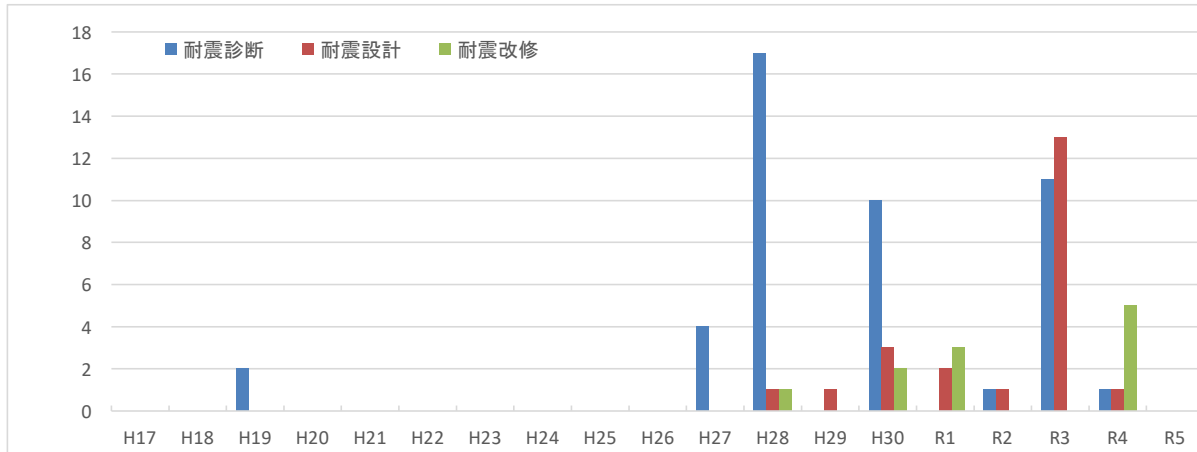
	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断士講習会	4	2	2	4	3	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2 (オンライン)	9月~2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月~2 月(オンライン)	2(対面)、9月~2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	0	1	2	1	2
耐震改修技術学校	4回× 1会場	0	0	—	1	2回× 1会場
耐震補強工事实務講習会	—	—	—	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
広報誌等への掲載	10月・12 月	6月	6月	6月	11月	7月
イベントでのブース展示	11月	11月	11月	11月	11月	11月

○耐震改修の実績

(棟数)	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断	0	1	11	1	0	
耐震設計	2	1	13	1	0	
耐震改修	3	0	0	5	0	5



○前年度の取組内容

個別訪問で耐震診断等の啓発チラシを配布した。
大川村主催の産業文化祭で、住宅耐震のブースを設置し、パネル展示や耐震診断の申込受付を行った。

○見えてきた課題

昨年度から引き続き、耐震診断と耐震設計は実施希望があっても、改修費の自己費用の面で耐震改修を断念される方がおり、耐震改修の実施件数を伸ばせない実情がある。R6年度からは補助上限額を引き上げ、一度断念した方への再訪問を実施する。

○今年度の取組内容

今年度も村内全戸へのチラシ配布と、戸別訪問による耐震診断等の普及啓発を行う。

